



「港の見学会」を開催しました

敦賀開港120周年記念事業として「港の見学会」を開催しました。この見学会は小学生の親子20名を対象にし、港の役割や施設の重要性などを学習してもらうため福井県が主催したもので、当事務所は港湾業務艇「まつかぜ」による体験乗船を実施しました。

見学会は8月中に4回実施される予定でしたが、29日・30日は天候不良で中止となったため、25日（20名参加）・26日（19名参加）の2回開催となりました。

約40分間の「まつかぜ」体験乗船では船上から、鞠山防波堤・フェリーターミナル・国際物流ターミナルを見学しました。参加者の中には、船長さんの隣の高い椅子に座り、嬉しそうに双眼鏡をのぞく姿や船内での当所職員の説明を聞きながら熱心にメモを取る姿も見られました。

「まつかぜ」体験乗船のほかには人道の港敦賀ムゼウム、鞠山南地区の埋立現場、敦賀火力発電所の見学が行われ、港の役割などを知っていただく良い機会になりました。



熱心に説明を聞く参加者のみなさん



船長席横の特別席に座っていました！